

タウンミーティング 聴きたい、話したい まちのこと

日 時 平成28年9月25日（日）午後2時～3時30分
場 所 コンフォール霞ヶ丘集会所（霞ヶ丘自治会）
参加者 16人



主な意見等

参加者 私自身の生活状況について報告したいと思います。ただ今の市長からの説明はとても分かりやすいと感じました。私は5年前まで所沢市に住んでおり、現在はこのふじみ野市にお世話になっています。所沢市に住んでいる頃、娘は乳癌を患い、これを機に娘と同居し看病するためふじみ野市に引っ越してきました。ふじみ野市ではちょうど88歳になる私に、米寿のお祝いとして敬老祝い金を支給してくれました。そのお金で娘のために電気毛布を買い与え、冬を暖かく過ごすことができました。更には家庭内も温かい雰囲気となり、また、娘の世話をする方へもお礼を渡すことができました。娘はその後、入院してしまい天に昇ってしまいましたが、今でもあの電気毛布を買い与えた時の笑顔を思い出します。市長には大変感謝をしています。ありがとうございました。

市 長 お礼の言葉をいただき、大変恐縮です。お祝い金を有効に使っていただきありがとうございます。

参加者 昨年のタウンミーティングでは説明の際にリーフレットがあったと思いますが、今回は無いのでしょうか。私は耳が悪く、資料があると助かります。また、説明の内容もボリュームがあるので配布資料があると助かります。

市 長 　　今後は、説明内容の要旨をまとめたものを配布出来るよう検討させていただきます。

参加者 　　老若男女それぞれで要望が違いますが、共通して言えるのは平和と幸せを望んでいることだと私は思います。その点について市長の意見を聞かせてください。

市 長 　　物事の価値観は人それぞれであると思いますが、ご意見のとおり平和や幸せを望むことは皆さん一緒であると思います。また、世間では残念なことに人間関係が希薄になっていると言われていた昨今ではありますが、本市においては市民が互いを助け合う「あったかいまち」をめざしたいと考えています。

参加者 　　先ほどの水害の説明について質問しますが、砂川堀は駒林の方まで繋がっているのでしょうか。

市 長 　　地図が見えにくく申し訳ございませんでした。ご指摘のとおりで、新河岸川まで繋がっています。本来であれば、西側地区の関越自動車道付近の雨水は砂川堀に繋ぐべきものであります。当時の予算的な話だと推測しますが、整備することが出来ず川越江川都市下水道に接続している状況です。そのような影響により下流部の元福岡地域には道路が冠水してしまう状況があります。

また、余談ではありますが先日の台風で富士見市のららぽーとの西側付近が冠水しました。これも砂川堀の影響があると推測されています。よって、埼玉県や国の方にも砂川堀の上流に池を造るなどの要望を富士見市長と一緒にしていきたいと考えています。

参加者 　　近年は上野台地区を中心に戸建の住宅が増えていますが、固定資産税の税収は増加しているのでしょうか。

市 長 　　固定資産税及び住民税ともに若干ではありますが増加している状況です。

参加者 市内には外国の方が増えていると感じていますが実際はいかがでしょうか。

市長 古いデータになりますが、住民基本台帳に登録されている方は、2,000人弱です。

参加者 私はふじみ野市に50年程住んでいますが、お祭りを見ているとさみしくなったと感じます。また、商店街がシャッター街になっている状況ですので街の活性化についていかがお考えでしょうか。お祭りや商店街の活性化により人口を増加させ、将来的には上福岡駅に急行電車が停まれば良いと思っています。

市長 どこの商店街も後継者不足で高齢化している状況です。長期に渡る不景気で親が子どもに継がせることをしなくなっていることが大きな原因であると思われれます。七夕まつりについても以前は、駅前名店街から中央通りにかけて竹飾りが凄かったのですが現在は歯抜けの状態です。このような状況に対し、空き店舗対策等で担当課も頑張っていますが時代の流れによるもので、苦慮している状況です。また、私自身も商店街の出身なので大変残念に思っています。今後もし引き続き改善出来るよう取り組みを進めてまいります。

参加者 私は霞ヶ丘団地が出来た際に入居しました。50年間住んでいる中で近所付き合いを含め幸せな生活を送らせていただいています。今後は、介護施設への入所も考えていかなければならない年齢となりました。そこで、質問ですが、希望をすれば受け入れてもらえる施設がどの程度あるのかを教えてください。多くの施設が入所待ちの方がいると聞いています。また、私がまだ若い頃には特別養護老人ホームと言えば、自宅で生活するよりも安心した生活が送れるという印象を持っていましたが、現在も同じなのでしょうか。更には、特別養護老人ホームとその他の施設との違いを教えてくださいませんか。

市長 介護保険制度自体が未熟で、実態に合っていないと認識していま

す。特別養護老人ホームの数は、本市の規模としては多い状況です。しかし、特別養護老人ホームは本市の市民が優先に入所出来るというものではなく、住所地に関係なく介護度の重い方が優先となる仕組みです。本市にある施設であっても介護度により他市町村にお住まいの方が優先に入所される場合があるということです。また、入所を希望される方は、複数の施設に申し込みをするので、1施設に対する入所待ちの方の純粋な実人数というものが出ないのです。ただし、市役所の高齢福祉課であれば各施設に対する入所待ちの方の延べ人数は把握していると思います。

このような状況を改善するため、法律の改正があり地域密着型サービスという制度が創設されました。これは、本市に所在する事業所に対しては、本市の市民しか利用が出来ないという仕組みになっています。現在も複数の地域密着型サービスの施設がありますが、新たな施設の誘致も進めているところです。

サービス付き高齢者専用賃貸住宅というものがありますが、このサービス付き高齢者専用賃貸住宅には住所地特例がありませんでした。住所地特例というものは、特別養護老人ホーム等に適用されています。例えば、川越市に住んでいる方が本市の施設に入所した場合は、川越市が介護給付を負担するというものです。この制度がないと施設が沢山ある市の負担が大きくなってしまいます。しかし、これまでサービス付き高齢者専用賃貸住宅は他市町村の方が、本市に所在する施設に入所している際に要介護の認定を受けると、介護給付の全てを本市が負担するというものでした。このサービス付き高齢者専用賃貸住宅は住宅政策として国土交通省が進めており、これでは施設がつくられる自治体は負担が大きいため、制度を改正するよう国土交通大臣へ直接要望したところ、改正され高齢者サービス専用住宅にも住所地特例が適用となった状況です。このように、特別養護老人ホームについても、所在地に住んでいる方が優先的に入所出来るよう制度の改正を要望していきたいと考えています。

参加者 ありがとうございました。特別養護老人ホームの入所待ちをしている方の人数を実人数でなくて結構なので教えていただけないでしょうか。また、特別養護老人ホームと介護老人保健施設との違いを教えてください。

市 長 承知しました。入所待ちの人数については高齢福祉課に確認の上、

後日、連絡をさせていただきます。特別養護老人ホームは、入所後にそこで生活することが可能なのに対して介護老人保健施設は治療行為が目的で治療が終了した時点で退所することになります。またデイサービスは通所型の施設になります。大きな違いとしては以上です。

参加者 市の公共施設について、全てを把握していないため施設めぐりをしてどのような施設があるか知りたいのですが、可能なのでしょうか。個人では行きにくいので友人と複数人で行きたいのですが。

市長 可能です。直接施設に行ってくださいでも可能な範囲で見学が出来ますし、事前に連絡をいただいても構いません。また、公共施設を紹介したパンフレットも市役所などにありますので参考にしてください。

参加者 市役所本庁舎裏の空き地には何か建設される予定なのでしょうか。

市長 日本無線の工場跡地ですけれども、新たにイオンタウンが建設される予定で、10月末から工事が始まり来年の11月頃のオープンに向けて準備を進めている状況です。ここは長い間空地となりました。理由としては土地の用途が工業系と決められていたために、商業系の開発を一体的にしようとしても規制がかかっていました。この工業系の用途を変更せずに商業系の開発を可能とするためには都市計画の変更が必要であり、手続きに時間を要していたために、開発が遅くなった状況です。また、イオンタウンの建設によりイトーヨーカドーが撤退するとの噂が地域で出ているようですが、イトーヨーカドーからそのような話は聞いておりません。

参加者 先程の介護保険制度に関連して質問します。介護施設や介護制度については複雑すぎて市民には分かりにくいのが現状です。必要な情報を市民によく知っていただく必要があると思いますが、市民が市役所の高齢福祉課や高齢者あんしん相談センターに行っても同じ説明や対応をしてもらえるのかが疑問です。高齢者あんしん相談セ

センターは、名称だけ聞くと高齢者に関するものであれば何でも相談に乗っていただけるイメージを持ちますが、実際に私の認識では要介護度の認定を受けている方は対象外で、要支援の認定を受けている方だけを対象としていると認識しています。どこに行けばどのような相談が出来るかを正確に情報発信していただきたいと思います。

市長 高齢者あんしん相談センターでは介護全般の相談をしていただける場所となっています。要支援の方だけではなく介護を必要としている全ての方が利用できます。市役所の窓口では高齢福祉課に行けば65歳上の方の全ての用事が済むものではないのが現状です。例えば65歳以上の方が障がい福祉や生活保護の相談をしたいといった場合には、専門分野となるため高齢福祉課で全ての相談を受けることが出来ません。しかし、市役所内でのたらい回しではなく、必ず担当部署に引き繋ぐことを行っています。また、どこに相談に行ったらいいか分からない方のために、福祉総合支援チームという部署を設置しました。この福祉総合支援チームが福祉全般の初期相談を受け、関係部署等と一緒に対応をするものです。高齢者あんしん相談支援センターについては、ちょうど市報9月号の4ページに紹介記事が載っていますので参考にご確認いただければと思います。

参加者 地区の防災計画について質問します。先程の市長からの説明で物資供給等支援協定を21の企業と結んでいるとのことですが、どのような企業と結んでいるのか教えていただけますでしょうか。この団地付近は個人商店とヤオコー、薬局のセイジョーなどしかなく、実際に災害があった際にその近隣の店舗が支援してくれるのか心配です。

市長 実際に災害が発生した際は、協定を結んでいる企業等から支援物資を市が一度受け取り、各避難所へ支給することになります。また、市の備蓄もありますので近隣に協定を結んでいる企業等がなくても支給はされますので安心してください。協定を結んでいるのはイトーヨーカドー、東武ストア、イオン、ヤオコー、ビバホーム、いるま野農業協同組合、マミーマート、大塚製薬、コカコーラなどです。災害時には自販機からも飲料水の提供がされる予定です。一時避難所としては大型店舗の駐車場、セイコーモータースクール、特別養

護老人ホーム、大学などが挙げられます。

参加者 大きな災害があった際に、支援物資の運搬としてヘリコプターが使用されると思いますが、本市にはヘリポートはあるのでしょうか。

市長 ヘリコプターによる支援物資を受ける場合には、ふじみ野市運動公園がヘリポートになります。また、自衛隊の支援を受ける場合には元福小学校のグラウンドが拠点となります。市役所本庁舎と支所にもヘリポートを設置したかったのですが、近隣のアンテナや高压線の関係で設置が出来なかった状況です。しかし、緊急時であれば各学校などでもヘリポートになり得ますのでご安心ください。

参加者 この霞ヶ丘団地は当時の団地から民営化になり、隣に民間のマンションが3つ、戸建て住宅が50戸、ココネのマンションが建設されました。自治組織の運営に関して言えば、様々な世代や家族構成の方が移り住んだことにより一長一短な状況と言えます。また、霞ヶ丘地域であっても西地区町内会に属しているところもあります。自治組織の区割りを確認出来るようなものはあるのでしょうか。悩ましいのは災害があった際の避難所です。この地域で指定されているのが西小学校で大変遠い場所です。この団地には集会所もありますし、隣に西中央公園があります。実際にはその辺りに避難するのではと想定をしている状況です。

市長 担当課の協働推進課に地区割りを示したものがあると思います。この霞ヶ丘自治会のように、他の地域でも同じような状況はあります。上野台自治会については団地の建て替えにより空いた土地に多くの戸建て住宅が建設され、新たに上野台二・三丁目自治会を組織しております。大井の地域では、大井本町町会の地区にエステ・スクエアというマンションが建設され、そのマンションのみで自治会を組織している状況もあります。一定の目安として300世帯があれば新たな自治組織を作れることになっております。

避難所につきましては、東日本大震災があった直後には災害に強い街をテーマにタウンミーティングを行っており、その際に話をしておりましたが、東日本大震災においても熊本地震においても避難

している方は学校の体育館で避難所生活をされていて、入りきれない方は車で生活をされている状況もありました。このように全ての方を学校などの避難所に収容することは出来ません。よって、実際には近隣の大型店舗の駐車場をお借りしてテントを設置するかもしれないし、西中央公園にテントを設置するかもしれません。指定された避難所に絶対避難しなければならないという訳ではないのです。他の地域の方がここに避難してくる可能性もあります。状況に応じて安全な場所に避難していただくことが大切であるということです。この団地は比較的建物が頑丈で安心であり、避難所としても良い場所であると思います。